

第3回大和市障害福祉センター松風園の指定管理者選定委員会 議事録

■日時：令和6年10月8日（火）午後2時から

■場所：大和市保健福祉センター5階 501会議室

■出席状況 委員 5名 宮崎委員、畠山委員、関委員、丸山委員、首藤委員
事務局 7名（健康福祉総務課 稲木、山本、柳 障がい福祉課 山口、
野田 すくすく子育て課 坂本、木戸）

■公開・非公開の状況

公開 非公開 一部非公開

■次第

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議題

(1) 社会福祉法人と同等の業務運営能力を有すると市長が認める法人等の基準について

(2) 公募の経過、審査会の流れ、評価表の記入について

(3) 指定管理者候補者選定審査

4. 閉会

開会

○会長あいさつ

○社会福祉法人と同等の業務運営能力を有すると市長が認める法人等の基準について
事務局より説明

○公募の経過、審査会の流れ、評価表の記入について事務局より説明

【公募の経過】

・募集期間：令和6年8月1日～令和6年9月19日

・募集方法：公募

・申込み団体：2団体

・社会福祉法人 大和しらかし会

・株式会社ベストライフジャパン

【審査会の流れ】

・次第にそって、審査会の流れを説明。

【評価表の記入】

・評価表の採点方法について「指定管理審査に係る評価表」を用いて説明。

企画提案説明

○社会福祉法人 大和しらかし会（以下、しらかし会）より、企画提案説明（30 分以内）が行われる。

【質 疑】

- 委 員 人件費の高騰により支援員の確保が難しくなっていると思うが、現状としてしらかし会が苦労している事項、また、工夫している事項・アピールポイント等があればお聞きしたい。
- しらかし会 ここ数年は、常勤者の採用に力を入れている。社会保険の適用が拡大されることを受け、長く働く人を採用したいと考えている。また、採用ツールについては、新聞の折り込みや、インターネットの採用ページ等、幅広く活用して周知したい。
- 委 員 企画提案書・収支見込書について、人件費の増額を収入の増額でカバーすることを見込んでいるようだが、その積算が甘いと赤字になる可能性があるが、いかがか。
- しらかし会 中核的機能の加算や、専門的職員を配置することの加算、重度の障がい児の受け入れを行った場合の加算や、ご家族へのアドバイスを行った場合の加算等が見込まれていることから収入増として積算しているが、次期指定管理の5か年の中でゼロベースとなるよう考えている。また、歴の浅い職員と長い職員が入れ替わることで調整できると考えている。
- 委 員 次期指定管理者とならなかった場合、職員の雇用はどうなるのか。
- しらかし会 就業場所が無くなることになるが、職員としての雇用は続ける。
- 委 員 専門的職員の定着が課題となっているが、現状の運営の中での看護師の定着率についてお聞きしたい。
- しらかし会 常勤の看護師が2名、非常勤の看護師が4名おり、常勤看護師については10年以上勤務している。全体的に職員の定着率は高い状況にあり、維持できるよう努めたい。
- 委 員 現状の運営の中で、身体拘束を行う場面はあるのか。
- しらかし会 個別支援計画に基づいた支援をしており、基本的には身体拘束は行っていない。ただし、通園バスのシートベルトについて、既存の物では安全性が確保されないため、ご家族との面談を行い同意を得た上で、追加のベルトを装着している。また、医療的ケア児や身体障がいのある方が使用している座位保持椅子のベルトやテーブルが身体拘束に該当するため、ご家族の同意を得ることはもちろん、使用する時間を明確化し制限を設けている。

○株式会社ベストライフジャパン（以下、ベストライフジャパン）より、企画提案説明（30分以内）が行われる。

【質 疑】

- 委 員 今の松風園に対する思いや、今後松風園をどのようにしていきたいかといった理念をお持ちであればお聞きしたい。
- ベストライフジャパン 一つの法人が20年間同じ形で運営していることに疑問を感じ、大和市の福祉の増進に寄与するべく、今回応募した。指定管理だからこそ、受け入れ困難な方を積極的に支援したいと考えている。
- 委 員 企画提案書1-6「支援困難な障がい児者の受け入れ」について、身体拘束はやむなしということか。また、医療的ケア児に対しての具体的な支援方法についてもお聞きしたい。
- ベストライフジャパン 前者について、身体拘束に関する独自のマニュアルを制定し、整備が必要である。「行動制限ゼロ運動」として、身体拘束の3つの要件に当てはまる場合であっても、できるだけ身体拘束を行わないよう職員の連携が欠かせないと考える。また、後者については、医師と看護師の連携が必要になると考える。
- 委 員 企画提案書・収支見込書について、指定管理期間における人件費の増額を見込んでいない点が気になった。また、市の指定管理料は8,530万円であるが、上限額で要求しないのはなぜか。
- ベストライフジャパン ご指摘のとおり、上限額どおり見込むべきであった。
- 委 員 受け入れが難しい方を積極的に受け入れると説明があったが、運営している事業所において、契約違反により解除された例はあるのか。
- ベストライフジャパン 契約違反によって解除されたことはない。
- 委 員 全体的な説明が定性的であるという印象を受けた。
説明の中で、独自のマニュアルを制定するとあったが、現状制定されているマニュアルを改訂するのか、新たに策定するのか、お聞きしたい。
- ベストライフジャパン 前者の認識である。既に制定されているマニュアルが、現状の松風園に合致する内容かを見定めて、引継ぎの中で必要に応じて制定したい。
- 委 員 企画提案書1-9「職員の意見の事業への反映」について、他の事業所でも、「意見を言わない職員ゼロ会議」を実施しているのか。
- ベストライフジャパン 実施している。会議の進行を職員が務め、すべての職員が意見を言うためには、利用者のケースに真剣に向き合う必要があり、学ぶ機会として捉えている。経験が浅い職員も多い中で、いかに成長できるかを重視している。
- 委 員 人員配置について、提案説明の中で、歴の長い職員を集めるとあったが、松風園の運営にあたっては新たに募集を行うのか、それとも、他の事業所から集めるのか。

ベストライフジャパン 両方である。他の事業所から集めて足りない人員を、新たに募集する予定である。

評価表確認

○委員による評価表の確認

評価結果報告及び候補者の選定

○事務局から評価結果の報告

- ・社会福祉法人 大和しらかし会 : 評価点 691点
- ・株式会社ベストライフジャパン : 評価点 277点

※結果等については、審査結果報告のとおり

- ・社会福祉法人 大和しらかし会は、「大和市障害福祉センター松風園の指定管理者の候補者審査要領」に基づき、審査対象としての条件（※）を満たしていることから審査対象となり、株式会社ベストライフジャパンは、満たしていないことから審査対象としないことを確認。

※中間点（95点）×評価者数（5人）以上の点数 → 475点

※中間点（95点）以上の評価者が半数以上 → 3人以上

- ・今回は申込み団体が2団体であったが、1団体のみが審査対象となったため、同要領により、社会福祉法人 大和しらかし会が指定管理者の候補者として最適か否かの審査とする。

○候補者の選定

会長 ただ今事務局から説明があったとおり、社会福祉法人 大和しらかし会が指定管理者として最適か否かの審査を行う。何か意見はあるか。

委員 特になし。

会長 社会福祉法人 大和しらかし会を指定管理者の候補者として決定してよいか。

委員 （全員了承）

○今後のスケジュール等について、事務局から説明

- ・今後は、本委員会の審査結果を市長へ報告し、市長による候補者の決定を行う。12月議会において議案を上程し、議会での議決後に、新たな指定管理者との間で協定締結

に向けて協議を行う。

また、本日の審査結果、会議録については、後日ホームページにて公開する。

閉会

○会長あいさつ

- ・以上をもちまして、障害福祉センター松風園の指定管理者選定委員会の審議は終了となります。委員のみなさま、ご協力ありがとうございました。